

# 3月1▶7日は「子ども予防接種週間」です!



子育て **プラス** vol.31

## 定期予防接種の種類と対象年齢一覧

↓第1期 ↑第2期	Hib 感染症	小児肺炎 球菌 感染症	B型 肝炎	4種 混合	結核 (BCG)	麻疹・ 風疹	水痘	日本 脳炎	ロタ ウイルス 感染症	ヒト パピローマ ウイルス 感染症
0歳										
6週										
2カ月										
24週										
6カ月									1価	5価
32週										
1歳										
2歳										
2歳8カ月										
3歳										
5歳(60カ月)										
6歳										
7歳										
7歳6カ月										
8歳										
9歳										
11歳										
12歳										
13歳										
16歳										

### 接種漏れはありませんか?

4月は入園・入学、進級により生活環境が変わり、多くの人と接する機会が増え、感染症にかかりやすくなります。子どもの健康や命にかかわる感染症のうち予防接種で守れる病気があります。

「子ども予防接種週間」中には、通常の診療時間に予防接種を受けにくい方のため、土曜、日曜なども接種を受けられる場合があります。接種可能な医療機関については、(公社)日本医師会のHP([www.med.or.jp/vaccine](http://www.med.or.jp/vaccine))または県疾病対策課HPをご覧ください。

定期接種は対象年齢の範囲であれば、自己負担なしで接種が可能です。事前に医療機関や市町村の予防接種担当課にお問い合わせください。

奈良県 感染症対策 **検索**

県疾病対策課 ☎0742-27-8612 FAX0742-27-8262 [www.pref.nara.jp/17291.htm](http://www.pref.nara.jp/17291.htm)

## 巧妙化するフィッシング詐欺にご注意ください!

**事例** 通販サイトから「支払方法に問題がある」とのSMS(ショートメッセージサービス)がスマートフォンに届いた。記載されたURLにアクセスし、クレジットカード番号や住所を入力した。その後、カードの利用明細に約4万円の身に覚えのない決済があった。



- ▶ フィッシング詐欺とは、実在する会社、組織をかたった偽メール、SMSを送信し、「本人確認が必要」「料金が未納」「不在通知」などといって、個人情報を搾取する手口。
- ▶ かたられる事業者などの例: 通販サイト、フリマサイト(アプリ)、クレジットカード会社・金融機関、宅配便事業者、携帯電話会社、公的機関など多種多様。

### フィッシング対策のチェックリスト

- ✓ 日頃利用している事業者などからのメール、SMSでも、フィッシング詐欺を疑う。
- ✓ メール、SMSに記載されたURLにはアクセスしない。
- ✓ ブックマークした正規のURLやアプリからアクセスすることを習慣にする。
- ✓ パスワードなどを複数のサービスで使いまわさない。
- ✓ カードの利用明細は必ず確認する。

その他のサイバー犯罪についてはP16へ

消費者の不安をあおるフィッシング詐欺には、あせらず冷静に対応することが大切です。

消費者ホットライン 局番なし **188** をご利用ください

少しでも疑問や不安を感じた場合は、**消費者ホットライン**にお電話を! 一人で悩まずに、ご相談ください。

県消費生活センター ☎0742-36-0931 FAX0742-32-2686  
 県消費生活センター 中南和相談所 ☎0745-22-0931 FAX0745-22-4999  
[www3.pref.nara.jp/syouseiseikatsucenter](http://www3.pref.nara.jp/syouseiseikatsucenter)

